

奈良県では、福祉・介護人材の確保を目的として、平成28年12月から「奈良県福祉・介護事業所認証制度」の運用を開始しました。職員の人材育成や処遇向上等につながる基準をクリアした福祉・介護事業所を知事認証し、公表する制度です。学生や求職者の方が、知りたい情報を随時閲覧でき、福祉・介護の仕事を選択でき、安心して就職できる事業所を広く紹介してまいります。

チャレンジ事業所支援 活用先インタビュー

認証制度に出会ったきっかけは何ですか？

知事認証の仕組みを活用することで、法人としての信用度を高め、より効果的な求人を行いたいと考えました。奈良県主催のセミナーに参加し、その後のフォローを通じて、具体的な情報を得ました。



毎年夏には下市町の「やすらぎ村」でバーベキューを行っています。

【法人名】特定非営利活動法人 つくし野会
【形態】障害福祉サービス（生活介護）
【所在地】奈良県北葛城郡

チャレンジ事業所支援は活用できましたか？

認証取得のハードルは「高く難しいもの」というイメージがありました。しかし、チャレンジ事業所支援を通じて、認証取得に向けた初期診断を受けられたので、何が揃っていて何を準備すべきかを整理できました。結果的に認証取得のハードルは大きく下がりました。

認証取得に向けた準備はいかがでしたか？

既に運用していた研修計画や面談の仕組み、人事関連の規程を、そのまま認証取得に活かすことができました。一方、キャリアパスは充実したものがなかったため、認証取得を機に整備することができました。取り組みがそのまま形になるのは嬉しいことです。

人材育成や働きやすい職場づくりを、どのように進めていますか？

研修、全職員に対する面談、地域貢献など、認証制度の項目を活かした取り組みを継続的に行っています。研修をはじめ、コロナ禍で計画通り進まないこともあります。絶えずことなく方法を模索しながら行うことが大切だと考えています。強みである「さをり織り」の製品を広めていき、来年度には新築移転も計画しているため、今後はますます地域交流も推進していきたいと考えています。



職員とご利用者の川下りの様子

想い：「コロナ禍で立ち止まって考える“人の結びつき”」

当法人は、障がいのあるなしに関わらず支え合う社会を目指し、活動をしています。コロナ禍で「無駄の削減」「効率化」が叫ばれる昨今ですが、たとえ無駄があろうと「人と人の結びつき」は常に重んじるべきものと考えています。職員、ご利用者と人間関係を重視した事業運営をはかる上で、毎日を大切に、仲間と楽しいことを経験していきたいと思っています。

理事長 上田 和美

<チャレンジ事業所支援の流れ>

チャレンジ宣言



小規模事業所向け認証制度チャレンジ事業所に申請します。（別紙申出書によりお申出下さい）

県ホームページ掲載



奈良県のホームページに認証にチャレンジしている事業所である旨を掲載します。

無料初期診断・相談



専門家（県からの委託）がご訪問し、認証取得に向けた無料相談に対応します。

認証取得に向け準備



認証取得に向けた体制整備、制度の周知発信などに取り組んでいただけます。

認証取得



認証基準をクリアすることで、認証事業所となり、改めて県HPに掲載いたします。